

グラビア	地域を支える人 田村佳代子さん・山口県萩市	1
発掘!地域の希望のタネ	佐賀県多久市〈多久市ウォールアートプロジェクト〉	5
給食のじかん	〈ホンモロコの白ねぎソース〉鳥取県智頭町 黒岩公志	6
特集解題	国籍の異なる隣人とともに	8
焦点	市民社会を揺るがす「テロ等準備罪」=「共謀罪」 松宮孝明	10

特集

国籍の異なる隣人とともに

インタビュー	国籍の異なる隣人とともに —外国人受け入れ政策の実態と課題	稲葉奈々子	16
	自治体の移住者支援の現状と課題	丹羽雅雄	22
	渋谷からヘイトスピーチをなくせ! —「シブヤ・ダイバーシティ会議2017」報告	『月刊自治研』 編集部	28
	転換期を迎えた技能実習制度 —技能実習法の成立とその限界	旗手 明	32
	3・11を通じて広がる多文化防災と協働の取り組み —仙台観光国際協会	須藤伸子	41
	モデル地区で進む多文化共生の地域づくり —三重県四日市市	廣田一実	45
各県自治研活動レポート	七月二〇日 三重県地方自治研究集会を開催!—自治労三重県本部	小林郁子	50
チャレンジサポート	リーフレットデザイン会議&まちあるき準備 —SANUKI City Map for Foreign Individual Traveler (その2)	湯川致光	52
連載 地域で支える	「何でも行政」でなく、住民力で 米原市の取り組み◎服部幸治+高木進一 米原市「地域お茶の間創造事業」のモデル◎西秋清志+清水清市 コメント 米原市の取り組みの注目点◎井上信宏		54
公開座談会	2017年度地方財政セミナー記録 (後編) 分断を止める 公共サービスと地方財政の役割	高端正幸+佐藤滋+ 飛田博史+座光寺成夫	61
書評	伊藤浩志著『復興ストレス—失われゆく被災の言葉』菅原敏夫		68
連載	『月刊自治研』を読む(第二季)◎『日本労働年鑑』にみる 七〇年代の社会労働運動	篠田 徹	69
	次号予告・編集部から		76



シブヤ・ダイバーシティ会議  
2017  
ヘイトスピーチにNO!  
各地の動き

ヘイトスピーチで生じた亀裂を修復し、お互いの多様性を認め合うことで社会のエネルギーへと変えていこう!各地で進む各種差別撤廃に向けた条例化の動きを紹介します。(本誌一八頁)

インタビュー  
外国人受け入れ政策の  
現実を知る

制度と現実との乖離が深刻な、日本の外国人労働者政策——。知っているようで実はよく知らない?隣人たちの姿に迫ります。(本誌一六頁)



仙台観光国際協会  
多文化防災ワークショップで  
互いを知る

東日本大震災を経験した仙台市。外国人集住地域の避難所で実際に起きた事例を素材として、多文化防災と協働の取り組みがスタートしています。(本誌四一頁)

三重県四日市市  
地域ぐるみで多文化共生!  
モデル地区の取り組み

外国人も、いまや重要な地域社会の担い手。自治会や教育委員会などが協力して、多文化共生の地域づくりに取り組む四日市市の事例を紹介します。(本誌四五頁)



国籍の異なる隣人  
とともに

外国人を一時的な労働力と見なし、入国・滞在にさまざまな制限をかける日本政府。一方、地域に目を向ければ、実に多くの外国人が私たちの隣でくらししています。互いの多様性を認め合うことで、地域社会は、私たちはどう変われるのでしょうか。